

学校法人関西大学の財政の現況

本法人は、他の私立大学に比し、早くから「関西大学通信」をもつて経理の公開を行なっていることは周知のとおりである。本法人の財政の概要是次のとおりである。

1. 収支のバランスは

保たれているであろうか

借入金の累計

本校は、関西大学の長期預貸入金で、その償還の発行によって、その大額分を返済している。恒常的では、諸種の運営費のうち、諸種の運営費のうち、借入金の残高が六億五千五百万円に達したのである。

昭和40年以來「学費」は改訂していない。

2. 人件費と物件費の割合は妥当か

増大したか

このため、支出については、増加の一途を辿りながら、その主なるものは人件費の人件費である。

また、万葉園事業所による建設費の高騰率を測定して、可能な限り早期に必要な施設を建設するため、施設開発費を支出した。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。これにより、物件費においては、人件費の比率が増大している。

そこで、図15のとく、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

この結果、40年度より46年度までの間に、人件費と物件費の比率は、逐次、人件費の比率が増大している。

昭和46年度の予算と今後の問題点

3. 教職員給与のベース・アップ

はこうなつていて

本学の給与体系は

公務員に準拠

人件費と物件費の

比率は限度に來た

まことに経営的収入に対する人件費

はこうなつていて



63万700冊の蔵書を有する図書館



